

2025 年度

東京都立大学大学院人間健康科学研究科

【博士前期課程】

学生募集要項

夏季入試

- ▷出願期間 2024 年 7 月 17 日（水）～ 7 月 23 日（火）20:00【必着】
- ▷試験日程 2024 年 8 月 30 日（金）

冬季入試

冬季入試の日程については、別途本研究科ウェブサイトにてお知らせします

試験場

▷荒川キャンパス

〒116-8551 東京都荒川区東尾久 7-2-10 TEL 03-3819-1211（代表）
<https://www.hs.tmu.ac.jp/>



※ 追加・変更情報については本研究科ウェブサイトに掲載します

人間健康科学研究科の教育研究上の目的

人間健康科学研究科博士前期課程は、実践的及び研究的な観点から人間健康科学を教授研究し、基礎的な研究遂行能力と幅広い教養、深い専門知識を培い、高度実践的専門家及び研究者を育成することを目的とする。

目 次

1 アドミッション・ポリシー	1
2 募集学域及び入学定員	4
3 出願資格	4
4 出願資格審査	5
5 選抜区分	8
6 長期履修制度	9
7 筆記試験免除制度	9
8 一部学域における外部英語検定試験の利用について	10
9 出願方法	11
10 入学考査料	14
11 入学試験	17
12 合格発表	19
13 追加合格	19
14 入学手続	19
15 成績開示請求	20
16 個人情報の取り扱い	21
17 教員及び分野	22

※ 様式

様式1 入学願書、様式2 写真票・受験票等、様式3 研究計画書

様式4 研究業績等調書、様式5 事前面談票、様式6 出願資格審査申請書

様式7 学力試験個人別成績開示請求書、様式8 出願書類チェックリスト

※ この要項(冊子)に付属しているもの

入学考査料振込依頼書、受験票送付用封筒

1 アドミッション・ポリシー

(1) 人間健康科学研究科

人間健康科学研究科は、医療科学分野と健康科学分野の専門家を擁し、大都市で生活する人々の「健康」に関わる研究・教育を多角的な視点から推進しています。特に本学の最重要課題である「活力ある長寿社会の実現」に向けて、「あらゆる世代・地域の人々が、自分の能力を発揮し活躍できる優しい社会」を目指した研究・教育が実施されています。理論と検証、実践的知見を礎として各分野の学問体系を確立・深化させるとともに、異なる分野間の交流を通じて有機的・融合的な研究・教育が機動的・弾力的に行われていることも特徴です。さらに、本研究科では研究成果を広く世界に発信し、世界中の人々の「健康増進」に向けた様々な先進的な活動を行っています。健康に関わる最先端の研究・教育を推進している本研究科で、高い理想を持った「高度実践専門家」ならびに「先端研究者」を目指す皆さんが主体的に学ぶことを期待します。

(2) 看護科学域

1 理念

本学域は、大都市で生活する人々及び地域の「健康」をテーマとし、看護学の研究・教育を通じて個人と集団の「健康」に寄与し、生活の質の向上と活力ある長寿社会の実現を目指しています。目的は、①看護学の探究、②看護学の教育者・研究者の育成、③高度実践看護師の育成、の3点です。

本学域では、教育者、研究者の育成とともに、高度な看護学の知識と技術を有する高度実践看護師（Certified Nurse Specialist: CNS）を育成しています。

2 求める学生像

- ・豊かな感性をもち、人間の権利と尊厳を重んじる態度を備えた人
- ・看護現象を的確に把握し、論理的、科学的に分析する能力を備えた人
- ・多職種と協働し、看護の発展を推進するリーダーシップ能力を発揮できる人

3 入学者に求める能力

- ・志望分野に関する専門的知識に根ざした能力
- ・看護学全般にわたる広い知識に根ざした能力
- ・看護学の各分野を横断して自らが主体的に問題を発見し、課題を解決する能力

4 入学者に求める能力の評価方法

保健・医療・福祉に関する英語の筆記試験、専門分野の筆記試験、面接試験を行います。筆記試験は専門分野に関する知識に根ざした能力や論述力を評価し、面接試験では論理的な思考力を重視して評価します。

上記3種類の試験により、知識と能力、専門性について総合的に評価します。

(3) 理学療法科学域

1 理念

本学域は運動障害分析理学療法学分野、身体機能回復理学療法学分野、地域理学療法学分野の3つの研究分野と、1つの徒手理学療法学コースを有し、活発な研究活動を展開し、理学療法科学の創造力と応用力を備えた高度実践専門家・研究者を育成します。

2 求める学生像

- ・理学療法科学領域の専門知識を有し、高度専門職業人を目指す意欲のある人
- ・高い語学力を有し、理学療法関連領域の英語科学論文を理解し討論ができる人

3 入学者に求める能力

- ・活発な研究活動を展開する、理学療法科学の創造力と応用力
- ・主体的に問題を発見し、課題を解決する能力

4 入学者に求める能力の評価方法

事前提出された研究計画について書類審査します。筆記試験において、語学試験および専門試験を行います。面接では、研究計画および当該分野の専門知識について審査します。

(4) 作業療法科学域

1 理念

作業療法科学域では、人間を作業的存在と捉えることによって、科学的、社会的、国際的、文化・創造的視点から幅広く作業療法に関する知識の構築を図り、作業療法教育、一般臨床から地域・生活におけるヘルスプロモーションに貢献する実践家、教育・研究者を育成することを目指しています。

2 求める学生像

- ・作業療法に関連する幅広い教育力、マネジメント力、そして研究力を身につけることができる人
- ・作業療法の創造的発展に貢献しながら、国際的にも活躍できる可能性を持ち、こうした努力を惜しみなく実行できる人

3 入学者に求める能力

専門性の深化を図る様々な基礎研究は根拠のある作業療法としての信頼性をもたらします。

- ・理論、実験などの基礎的研究から、臨床における問題解決のための実践研究まで、幅広い研究への興味と関心
- ・ある程度の研究能力と経験

4 入学者に求める能力の評価方法

英語、小論文、面接試験を行います。英語は作業療法学に関する読解等の能力、小論文は一般問題または作業療法学に関する内容で専門分野に関する知識や論述力を判定し、面接試験では論理的な思考力を重視して判定します。

(5) 放射線科学域

1 理念

放射線学の専門知識と最新技術の知見を教授することによって、①創造的かつ科学的思考に基づいた高度放射線専門職、②専門分野における高度な知識、能力を有するのみならず、他領域の研究成果を理解し、それらを統合することによって先端医療技術を開発できる人材の育成を目指します。

2 求める学生像

- ・研究者または実践家をめざし、放射線科学分野の研究を遂行するのに十分な知識と学力を有する人
- ・放射線科学分野における学問体系の確立と技術開発の研究を遂行するのに適した視野の広い問題意識を有する人

3 入学者に求める能力

- ・志望する専門分野に関する高度な知識、能力を有し、科学的に思考できる能力
- ・志望する専門分野だけでなく他領域の研究成果も理解し、それを統合することによって自ら研究課題を設定でき、問題解決方法を創造できる能力

4 入学者に求める能力の評価方法

筆記試験と口述試験を行います。筆記試験では、語学力ならびに放射線科学に関する英語能力、放射線科学に関する基礎的知識および志望分野に関する専門的知識を判定します。口述試験では、研究課題に関する知識、問題解決能力および説明能力を判定します。

以上の試験成績および提出された書類の審査によって総合的に判定します。

(6) フロンティアヘルスサイエンス学域

1 理念

人間健康科学における諸課題に対して、学際的・先端基礎医科学、臨床医科学、疫学の方法論を活用し、自立的に研究・教育活動のできる研究者・教育者を養成します。また、高度専門的業務に要求される高度な研究能力やその基礎となる豊かな学識を備えた人材を育成します。

2 求める学生像

- ・筋肉生理学、機能形態解析科学、社会科学的保健医療論・災害リスク管理論の3分野のいずれかに興味があり、知的好奇心が旺盛な人
- ・志望分野の研究課題に意欲的かつ創造的に挑もうとする人

3 入学者に求める能力

- ・専門分野に関する十分な基礎学力（出身領域(大学の学部など)はとくに問わない）
- ・科学的・論理的な思考力
- ・専門分野において、自らが主体的に問題を発見し課題を解決する能力

4 入学者に求める能力の評価方法

英語・専門の筆記試験と面接を行います。筆記試験は専門分野に関する知識、語学力、論述力を判定し、面接では、科学的知識や論理的な思考力を重視して判定します。

(7) ヘルスプロモーションサイエンス学域

1 理念

人間健康科学の新たな展開を創造し推進することをめざし、基礎研究、応用研究に重点をおいて研究を行っています。人間と健康の諸問題は極めて複雑であり、健康社会の実現には、分子・遺伝子・細胞・動物を対象とした基礎科学と、その成果を人へ還元する応用科学の、両方からのアプローチが必要です。学際的に、様々な分野からアプローチし、全体像の把握、関連要因との因果関係を解明していきます。

2 求める学生像

- ・健康の保持増進に関する基礎および応用研究を通し、人間と健康についての教養と専門的知識ならびに課題解決能力を身につけたいと考えている人
- ・異なる専門分野ともコミュニケーションをとることができる研究者あるいは専門家・実践的指導者になることを目指している、主体的な人

3 入学者に求める能力

- ・人間の適応・行動など、人間と健康に関する科学の専門知識の獲得と研究能力向上のための鍛錬への意欲と好奇心
- ・多様な問題を総合的に捉えて、その本質を科学的に見極め論理的に解釈することの意義を理解し、その能力の向上に努力できること
- ・出身学部、研究科、職種は問わないが、本学域に在籍する教員の研究分野を志向し、当該指導教員の下で研究を行うための十分な基礎学力
- ・専門分野の異なる教員や学生と積極的にコミュニケーションをとり、相互理解に努めようとする態度
- ・自分の考えを的確に表現し、わかりやすく伝える能力

4 入学者に求める能力の評価方法

筆記試験（英語及び専門）および面接試験を行います。筆記試験は語学力、ならびに専門分野に関する知識や論述力を判定します。面接試験は一次選考合格者を対象に行い、志望分野に関する知識や技術、考え方などを重視して判定します。

筆記試験および面接試験により、上記能力や将来性・発展性について総合的に判定します。

2 募集学域及び入学定員

学 域	入学定員	夏季入試	冬季入試
看護科学域	10	○	△
理学療法科学域	17	○	△
作業療法科学域	10	○	△
放射線科学域	21	○	△
フロンティアヘルスサイエンス学域	4	○	△
ヘルスプロモーションサイエンス学域	8	○	○

○…実施、△…実施未定

※ 入学定員は、夏季入試、冬季入試及び外国人特別選抜等の年間を通しての定員となります。

※ 冬季入試が実施未定(△)の学域については、夏季入試の合格者数により実施しない可能性もあります。各学域の冬季入試の実施の有無は、10月下旬に本研究科ウェブサイトにて公表します。

※ 募集する教員及び分野については「**17 教員及び分野**」を参照してください。

3 出願資格

出願できる者は、次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 日本の大学を卒業した者又は 2025 年3月末までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者又は 2025 年3月末までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者又は 2025 年3月末までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者又は 2025 年3月末までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者又は 2025 年3月末までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了(2025 年3月末までに修了見込みの者を含む。)することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は 2025 年3月末までに修了見込みの者(該当しているか否かを必ず文部科学省のウェブサイトにて事前確認してください。)
- (8) 文部科学大臣の指定した者(昭和 28 年文部省告示第5号の規定による。)
- (9) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2025 年3月末までに 22 歳に達する者
- (10) 2025 年3月末までに大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における 15 年の課程を修了し、若しくは我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度にお

いて位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了し、本研究科の教授会において定めた単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者（いわゆる「飛び入学」にあたる。）

4 出願資格審査

「3 出願資格」の(9)又は(10)に該当する場合は、事前に出願資格審査の認定を受ける必要があります。

(1) 申請基準

事前に出願資格審査を行いますので、申請してください。申請を行うためには、次の表に定める基準を満たす必要があります。

【出願資格(9)による申請】

学 域	基 準	
看護科学域	学校教育法第90条第1項の規定により大学に入学できる者で、保健師助産師看護師法第21条第2号の規定による文部科学大臣が指定した学校又は同条第3号の規定による都道府県知事が指定した養成施設を修了し、かつ、看護師、保健師又は助産師の免許を有し、出願時までに合計2年以上勤務していた経験がある者。又は、外国において、看護学領域の学位を取得又はそれと同等以上の教育課程を修了したと認められる者。ただし、いずれも看護師の免許(外国の資格も可)を有する者。	
理学療法科学域	学校教育法第90条第1項の規定により大学に入学できる者で、理学療法士及び作業療法士法第11条第1号の規定による文部科学大臣が指定した学校又は都道府県知事が指定した養成施設を修了し、かつ、理学療法士の免許を有し、出願時までに合計1年以上勤務していた経験があること。	
作業療法科学域	学校教育法第90条第1項の規定により大学に入学できる者で、理学療法士及び作業療法士法第12条第1号の規定による文部科学大臣が指定した学校又は都道府県知事が指定した養成施設を修了し、かつ、作業療法士の免許を有し、出願時までに合計1年以上勤務していた経験があること。	
放射線科学域 フロンティアヘルス サイエンス学域 ヘルスプロモーション サイエンス学域 ※1	最終学歴	最終学歴以降の研究期間(経験年数)等 ※2
	① 修業年限2年の短期大学卒業生	2年以上
	② 修業年限3年の短期大学卒業生	1年以上
	③ 高等専門学校の卒業生	2年以上
	④ 修業年限が2年以上の専修学校の専門課程の卒業生	大学の修業年限(4年)から専門課程を置く専修学校の修業年限を控除した期間以上
	⑤ 外国の大学の日本校、外国人学校、専修学校(専門課程を除く)、各種学校その他国内外の教育施設の卒業又は修了者	大学卒業までの最短修業年数(16年)から最終学校卒業又は修了までの最短修業年数を控除した期間以上
	⑥ 前記①から⑤までに掲げる学校の退学者	大学卒業までの最短修業年数(16年)から当該退学した学校の退学時までの修業年数を控除した期間以上

※1 ヘルスプロモーションサイエンス学域においては、事前面談を行う場合があります。

※2 研究期間とは、次の期間を合算したものをいう。

(A) 大学又は短期大学において、研究生として在学した期間

(B) 短期大学又は高等専門学校に置かれた専攻科に在学した期間

(C) 大学、短期大学、官公庁、研究所、会社等において教育又は研究部門で教育職又は研究職に従事した期間

(D) その他、前記(A)、(B)、(C)に準じた期間

【出願資格(10)による申請】

学 域	基 準
全学域共通	・2025 年3月末までに、卒業必要単位数は 80%を超えて取得見込みであること ・総取得単位の 60%以上が上位評価(優等、点数評価の場合は 80 点以上)であること ※なお、入学試験に合格した後に、上記に定める単位を取得することができないことが確定した場合、入学を取り消すこととする。

(2) 申請書類

次の書類を提出してください。提出いただいた書類は返却いたしません。また、出願資格が認定された場合は、出願時に同様の書類を改めて提出する必要はありません。

なお、本募集要項所定の様式については本研究科ウェブサイトからダウンロードできます。ダウンロードした様式にパソコン等で入力しても構いません。パソコンで入力した場合も自署署名欄への手書き記入及び押印は必須です。

【出願資格(9)による申請】

書 類	摘 要	該当者
① 出願資格審査申請書 (様式6)	本募集要項所定の様式を使用してください。	全員
② 免許証の写し	基準に係る国家資格の免許証(日本語又は英語表記)の写しを提出してください。	看護科学域 理学療法科学域 作業療法科学域
③ 志願理由書 (様式自由、A4判)	横書き 500 字程度で記載してください。	放射線科学域 フロンティアヘルスサイエンス学域 ヘルスプロモーションサイエンス学域
④ 最終学歴卒業 (見込み) 証明書	出身又は在籍の大学学長又は学部長(最終学歴が大学でない者は、最終学歴の学校長)が発行した日本語又は英語表記を提出してください。 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構 (又は旧大学評価・学位授与機構)により学士の学位を与えられた者は、同機構が発行する学士学位授与(申請受理)証明書を提出してください。	全員

⑤ 最終学歴成績証明書	出身又は在籍の大学学長又は学部長(最終学歴が大学でない者は、最終学歴の学校長)が発行した日本語又は英語表記を提出してください。	放射線科学域 フロンティアヘルスサイエンス学域 ヘルスプロモーションサイエンス学域
⑥ 研究計画書 (様式3)	本募集要項所定の様式を使用してください。 自著による署名及び捺印が必要です。 記入欄が不足する場合は、任意の様式にて追加してください。	放射線科学域 フロンティアヘルスサイエンス学域 ヘルスプロモーションサイエンス学域
⑦ 研究業績等調書 (様式4)	本募集要項所定の様式を使用してください。 記入欄が不足する場合は、同様の様式にて追加してください。	放射線科学域 フロンティアヘルスサイエンス学域 ヘルスプロモーションサイエンス学域
⑧ 研究歴・実務経験等(様式自由、A4判)	「4 出願資格審査(1) 申請基準」を参考に記載してください。	放射線科学域 フロンティアヘルスサイエンス学域 ヘルスプロモーションサイエンス学域
⑨ 戸籍抄本 (戸籍個人事項証明書)	申請者の卒業証明書又は成績証明書に記載されている姓名が現在と異なる場合は提出してください。	該当者のみ
⑩ 結果通知送付用封筒	次の封筒を同封してください。 ・長形3号 ・郵便切手 344 円(速達料金を含む、郵便料金が改定された場合は、改定後の金額)を貼付 ・出願者本人の宛名(氏名に「様」を付ける)を記載 ・日本郵便の速達郵便の送付方法に従って、封筒の上部に赤い線を入れる ・封筒の表面に「出願資格審査結果在中」と記載	全員

【出願資格(10)による申請】

書 類	摘 要	該当者
① 出願資格審査申請書 (様式6)	本募集要項所定の様式を使用してください。	全員
② 最終学歴成績証明書	出身又は在籍の大学学長又は学部長(最終学歴が大学でない者は、最終学歴の学校長)が発行した日本語又は英語表記を提出してください。	全員
③ 戸籍抄本 (戸籍個人事項証明書)	申請者の成績証明書に記載されている姓名が現在と異なる場合は提出してください。	該当者のみ
④ 結果通知送付用封筒	次の封筒を同封してください。 ・長形3号 ・郵便切手 344 円(速達料金を含む、郵便料金が改定された場合は、改定後の金額)を貼付 ・出願者本人の宛名(氏名に「様」を付ける)を記載	全員

④ 結果通知送付用封筒(続き)	・日本郵便の速達郵便の送付方法に従って、封筒の上部に赤い線を入れる ・封筒の表面に「出願資格審査結果在中」と記載	全員
-----------------	---	----

(3) 申請期間【郵送受付のみ】

申請書類一式を角型2号の封筒で必ず簡易書留郵便にて郵送してください。簡易書留としない場合の郵便事故については一切考慮しません。また、郵便事情による遅配の場合も受理できませんので余裕を持って申請してください。なお、荒川キャンパス学務課窓口を持参いただいても受付できませんので注意してください。申請期間が短いため、申請期間の開始前に郵送していただいても構いません。

	申請期間
夏季入試	2024 年6月 18 日(火)から 2024 年6月 24 日(月)20:00 まで【必着】
冬季入試	別途ウェブサイトにてお知らせします

(4) 送付先

〒116-8551 東京都荒川区東尾久七丁目2番 10 号

東京都立大学荒川キャンパス管理部学務課教務係

「人間健康科学研究科入学試験」担当宛

※ 封筒余白に「博士前期課程〇〇学域出願資格審査」と朱書きで記載してください。

(5) 結果通知

出願資格審査の結果通知が出願期間の前日までに届かない場合は、荒川キャンパス管理部学務課に電話で照会してください。

5 選抜区分

「3 出願資格」を満たし、かつ、以下の表の条件を満たす者は、学域によって、選抜区分「一般」又は「社会人」のいずれかを選択して出願できます。選抜区分「一般」と「社会人」で試験科目及び問題内容に違いはありません。

出願できるのはいずれか一方であり、出願後に選抜区分を変更することはできませんので注意してください。なお、選抜区分による募集人員の配分は行っておりません。

学 域	選抜区分	条 件
看護科学域	一般	
理学療法科学域	一般	
	社会人	・理学療法士の免許(国家資格)を有すること。 ・出願時まで合計1年以上の勤務経験があること。 ・論文や学会発表などの業績が優れていること。
作業療法科学域	一般	
	社会人	・作業療法士の免許(国家資格)を有すること。 ・出願時まで合計1年以上の勤務経験があること。 ・論文や学会発表などの業績が優れていること。

放射線科学域	一般	
フロンティアヘルスサイエンス学域	一般	
	社会人	・出願時までに合計2年以上の勤務経験があること。
ヘルスプロモーションサイエンス学域	一般	
	社会人	・出願時に就業している者は、所属長の承認を受けていること。

6 長期履修制度

本研究科では長期履修制度を導入しています。本制度は、「職業を有していて業務多忙である」「出産、育児又は介護を行う必要がある」等の理由から、学則が定める標準修業年限(博士前期課程は2年)内での修業が困難な者について3年間又は4年間での計画的な学修を認める制度です。出願時に申請して長期履修が適用された場合、授業料年額は2年分の授業料を認められた修業年数で按分して課されます。長期履修は、入学後の申請も可能ですが、授業料が増額となる場合がありますのでご注意ください。

長期履修の申請を検討している方は、希望する学域・分野の担当教員との事前面談等で、申請を行う事情、履修計画等について必ず相談のうえ、次の書類を出願書類に同封して提出してください。長期履修制度適用の可否は、入学試験の合格発表と同時にを行います。

なお、長期履修制度の申請要項及び様式は本研究科ウェブサイトから入手してください。

書 類	摘 要
① 長期履修申請書 (様式第1号)	本研究科所定の様式にて提出してください。
② 長期履修が必要であることを証明する書類	例:業務多忙の場合は、「在職証明書」と「業務が多忙であることを詳細に記載したもの」を提出してください。 育児の場合は、「母子手帳の写し」又は「住民票(家族構成がわかるもの)」を提出してください。 介護の場合は、「申請者自身が介護に携わる必要があることを記載したもの」を提出してください。

7 筆記試験免除制度

東京都立大学健康福祉学部には所属する4年次の学生に対して、筆記試験を免除する制度があります。次の申請資格を全て満たし、筆記試験免除を希望する者は、各学域にお問い合わせください。

(1) 申請資格

- ・2025 年3月末までに卒業見込みの者
- ・学業成績が優秀で、志望する学域での勉学に強い意欲を持つ者
- ・合格した場合に入学を確約できる者
- ・各学域の条件を満たしている者

※ 各学域の条件については各学域に確認してください。

(2) 対象学域

- ・理学療法科学域
- ・放射線科学域
- ・フロンティアヘルスサイエンス学域

8 一部学域における外部英語検定試験の利用について

看護科学域、理学療法科学域、放射線科学域、ヘルスプロモーションサイエンス学域においては、英語筆記試験に代わり、学域ごとに定めるテストのスコアを提出していただきます。該当する者は、下表を必ず確認のうえ、出願時にスコアを提出してください。複数種類のスコア提出を可とします。その場合、最も評価の高いスコアを採用します。出願時に提出が確認できない場合は、英語を受験しなかったものとみなします。

学域		TOEFL-iBT	TOEIC Listening & Reading Test	実用英語技能検定
看護科学域	夏季	○	○	○
	冬季	○	○	○
理学療法科学域		○	○	×
放射線科学域		○	×	×
ヘルスプロモーションサイエンス学域※		○	○	×

※ヘルスプロモーションサイエンス学域の詳細については、

<https://hps.fpark.tmu.ac.jp/administration.html> を必ずご確認ください。

(1) スコアの有効期限

入学試験実施日から過去2年以内に受験した対象試験のスコアを有効とします。

(2) 全ての外部英語検定試験スコア提出において

全ての外部英語検定試験において、自宅受験で取得したスコアの提出は認めません。

(3) 出願方法

ア TOEFL-iBT のスコアを提出する場合

- ・入学願書(様式 1(2 ページ))の「外部英語検定試験スコア」欄で、「TOEFL」の□にチェックすること。
- ・出願時に、対象試験の Test Taker Score Reports(受験者用控えスコアレポート)の原本及びコピー1部を提出する(原本は確認後ご返却します)。

※Test Taker Score Reports(受験者用控えスコアレポート)は、1 通分受験料に含まれておりますが、受験申込時のスコア通知設定で「オンライン上でのスコアレポートと郵送されたコピー(Online score report and a paper copy mailed to you)」を選択する必要がありますのでご注意ください。
(2023 年 10 月現在)

イ TOEIC Listening & Reading Test のスコアを提出する場合

- ・入学願書の「外部英語検定試験スコア」欄で、「TOEIC」の□にチェックすること。
- ・出願時に、対象試験の Official Score Certificate(公式認定証)の原本及びコピー1部を提出する(原本は確認後ご返却します)。

ウ 実用英語技能検定のスコアを提出する場合

- ・入学願書(様式 1(2 ページ))の「外部英語検定試験スコア」欄で、「英検」の□にチェックすること。
- ・出願時に、対象試験の英検 CSE スコアの原本及びコピー1部を提出する(原本は確認後ご返却します)。

9 出願方法

(1) 事前面談

事前に希望する学域・分野の担当教員と必ず面談を行い、研究内容や選抜区分等について相談をしてください。面談の日時等については、教員と調整してください。教員の連絡先は「**17 教員及び分野**」を参照してください。事前面談では、事前面談票(様式5)を使用することができます。

また、希望分野については、放射線科学域及びヘルスプロモーションサイエンス学域では第1希望のみ、その他の学域では第2希望まで出願できます。

(2) 出願書類

次の書類を提出してください。提出いただいた書類は返却いたしません。

なお、本募集要項所定の様式については本研究科ウェブサイトからダウンロードできます。ダウンロードした様式にパソコン等で入力しても構いません。パソコンで入力した場合も自署署名欄への手書き記入及び押印は必須です。

書 類	摘 要	該当者
① 入学願書 (様式1)	本募集要項所定の様式にて提出してください。担当教員の署名及び捺印が必要です。 出願資格(3)、(4)、(5)、(6)、(9)、(10)の出願者で外国の学校教育を受けた者は、2 ページ目の記入欄に、外国の学校教育における 16 年の課程の中で小学校(初等教育)から中学校に相当する学校名と在学期間を学校別に記載してください。	全員
② 写真票 (様式2)	本募集要項所定の様式にて提出してください。3ヶ月以内撮影の上半身、脱帽の写真(縦4cm×横3cm)を貼付してください。	全員
③ 受験票 (様式2)	本募集要項所定の様式にて提出してください。	全員
④ 入学考査料証明書添付用紙 (様式2)	本募集要項所定の様式に貼付し、提出してください。詳細は「 10 入学考査料 」を参照してください。事由により免除となる場合は、様式の該当欄にチェックを入れてください。	全員
⑤ 連絡用宛名用紙 (様式2)	本募集要項所定の様式にて提出してください。 (氏名記入欄の「様」を消さないこと。)	全員
⑥ 卒業(見込み)証明書	出願資格に係る出身又は在籍の大学学長又は学部長(最終学歴が大学でない者は、最終学歴の学校長)が発行した日本語又は英語表記を提出してください。 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構(又は旧大学評価・学位授与機構)により学士の学位を与えられた者は、同機構が発行する学士学位授与(申請受理)	全員 ※出願資格(10)の出願者を除く

	証明書を提出してください。	
⑦ 大学院出願資格審査結果通知書の写し	本学が発行した通知書の写しを提出してください。	出願資格審査にて出願資格の認定を受けた者のみ
⑧ 成績証明書	出願資格に係る出身又は在籍の大学学長又は学部長（最終学歴が大学でない者は、最終学歴の学校長）が発行した日本語又は英語表記を提出してください。 その他に医療職の国家資格の受験資格を得るために修了又は卒業した学校又は養成所等がある場合は、その成績証明書も併せて提出してください。	全員
⑨ 研究計画書（様式3）	本募集要項所定の様式にて提出してください。自著による署名及び捺印が必要です。 記入欄が不足する場合は、任意の様式にて追加してください。	ヘルスプロモーションサイエンス学域の出願者を除く全員
⑩ 研究業績等調書（様式4）	本募集要項所定の様式にて提出してください。なお、該当する研究業績等がない場合も「下記に挙げる研究業績等はありません。」の欄にチェックを入れて提出してください。 記入欄が不足する場合は、同様の様式にて追加してください。	ヘルスプロモーションサイエンス学域の出願者を除く全員
⑪ 筆記試験免除決定通知書の写し	本学が発行した通知書の写しを提出してください。	筆記試験免除者のみ
⑫ 免許証の写し	出願条件に係る国家資格の免許証の写しを提出してください。	選抜区分（社会人）の理学療法科学域及び作業療法科学域の出願者のみ
⑬ 在職証明書（様式自由）	出願条件を証明する書類を提出してください。2ヶ所以上の勤務経験により出願条件の在職期間を証明する場合は、各勤務先の在職証明書を提出してください。	選抜区分（社会人）の出願者のみ
⑭ 外部英語検定試験スコア（原本及びコピー）	該当学域ごとに定める外部英語検定試験スコアを提出してください。詳細については、「 8 一部学域における外部英語検定試験の利用について 」を確認してください。	看護科学域、理学療法科学域、放射線科学域、ヘルスプロモーションサイエンス学域のみ
⑮ 戸籍抄本（戸籍個人事項証明書）	出願者の卒業証明書及び成績証明書に記載されている姓名が現在と異なる場合は提出してください。	該当者のみ

⑯ 住民票の写し 又はパスポートの写し	出願者が外国籍の場合は、区市町村が発行する住民票の写しを提出してください。住民票には国籍、在留資格、在留期間等の記載が必要です。 なお、日本国内で住所が定まっていない場合は、パスポートの写しを提出してください。	該当者のみ
⑰ 受験票送付用封筒	以下の封筒を同封してください。 ・長形3号 ・郵便切手354円(速達料金を含む、郵便料金が改定された場合は、改定後の金額)を貼付 ・出願者本人の宛名(氏名に「様」を付ける)を記載 ・日本郵便の速達郵便の送付方法に従って、封筒の上部に赤い線を入れる ・封筒の表面に「受験票在中」と記載 なお、外部英語検定試験スコア原本を提出した者は、出願期間後、受験票と共に返送いたします。	全員
⑱ 出願書類チェックリスト (様式8)	本募集要項所定の様式のチェックリストで出願書類を確認のうえ、郵送する角型2号の封筒に貼付してください。	全員

(3) 出願期間【郵送受付のみ】

出願書類一式を角型2号の封筒で必ず簡易書留郵便にて郵送してください。簡易書留としない場合の郵便事故については一切考慮しません。また、郵便事情による遅配の場合も受理できませんので余裕を持って出願してください。なお、荒川キャンパス学務課窓口を持参いただいても受付できませんので注意してください。

	出願期間
夏季入試	2024 年7月 17 日(水)から 2024 年7月 23 日(火)20:00 まで【必着】
冬季入試	別途ウェブサイトにてお知らせします

(4) 送付先

〒116-8551 東京都荒川区東尾久七丁目2番 10 号

東京都立大学荒川キャンパス管理部学務課教務係

「人間健康科学研究科入学試験」担当宛

※ 封筒に「出願書類チェックリスト」を貼付のうえ、郵送してください。

(5) 注意事項

- ・出願期間が短いため、出願期間の開始前に郵送していただいても構いません。
- ・出願書類に不備がある場合は出願期間内に訂正がなければ不受理となります。また、出願期間を過ぎた出願書類は受理しません。
- ・受理後の書類の内容変更はできません。ただし、氏名、住所又は電話番号に変更があった場合は荒川キャンパス管理部学務課に電話で連絡してください。

- ・受理後の出願書類及び入学考査料は理由の如何にかかわらず返還しません。
- ・受験票は郵送します。各試験日の1週間前までに届かない場合は、荒川キャンパス管理部学務課に電話で照会してください。
- ・宅配便、バイク便等での提出は受け付けません。

(6) 受験上及び修学上の配慮を希望する者の出願について

- ・本学では、障がい等のある者が、受験上及び修学上不利になることがないように合理的配慮を行っており、そのための相談を常時受け付けています。受験上及び修学上の配慮を希望するものは、事前に荒川キャンパス管理部学務課に必ず電話にて相談してください。出願前に事前協議を行います。
- ・事前協議に必要な「協議申出書」(相談後、本学から送付します。)は以下の期限までに、荒川キャンパス管理部学務課へ提出してください。

	提出期限
夏季入試	2024 年6月 11 日 (火) 17:00 まで
冬季入試	別途ウェブサイトにてお知らせします

- ・上記期限までに相談及び「協議申出書」の提出が無かった場合又は期限後に不慮の事故等(交通事故、負傷、発病等)により新たに受験上及び修学上の配慮を希望する場合は、受験上の配慮について十分に調整が出来ずご希望に沿えない場合もありますので、注意してください。また、修学上の配慮についても入学当初の対応に遅れが出てしまうことがあります。必ず期限までに申出書を提出するようにしてください。

10 入学考査料

入学考査料(30,000 円)は次の(1)又は(2)の方法により振込みの手続きを行ってください。出願の受理後は、納付された入学考査料を原則返還しませんので、十分に検討した上で納付してください。出願資格審査の申請を行う場合は、審査結果の通知により受験資格が認められたことを確認してから入学考査料を振り込むようにしてください。入学考査料を振り込まずに出願した場合は受理できませんので、出願期日に間に合うように振り込んでください。

なお、自然災害被災者に対する入学考査料免除制度を設けています。詳細は、本学ウェブサイトを確認してください。

https://www.tmu.ac.jp/extra/download.html?d=assets/files/download/entrance/2025_entrance_examination_fee_refund.pdf

入学考査料を納付したが出願しなかった場合又は誤って二重に納付した場合には、入学考査料の返還請求ができます。詳細は本学ウェブサイトを確認してください。

https://www.tmu.ac.jp/campuslife_career/expenses.html

入学考査料返還に関するお問い合わせは、南大沢キャンパス会計管理課資金管理係に電話で連絡してください。

(1) ウェブによる支払い

E・支払いサービスへ事前申込のうえ、コンビニエンスストア、ペイジー対応のATM・ネットバンキング、クレジットカード、又は銀聯網決済により納付してください。なお、日本国外から支払いの場合は、クレジットカード、銀聯網決済のみとなります。

支払い後、収納証明書を様式2に貼付し、出願書類に同封してください。収納証明書の取得方法等の

詳細については、次の「E-支払いサービスを利用する場合の入学考査料払込方法」を参照してください。E-支払いサービスにおける手順等に関する質問については、「よくある質問」の項目を参照した上で、E-サービスサポートセンターへお問い合わせください。

	Webによる支払期間
夏季入試	2024 年7月8日(月)から 2024 年7月 23 日(火)まで
冬季入試	別途ウェブサイトにてお知らせします

(2) 振込依頼書による支払い

- ・募集要項に同封の「振込依頼書」に住所、氏名等必要事項を記入してください。
- ・振込依頼書に入学考査料を添え、金融機関等の窓口で直接振り込みの手続きをしてください。
ATM及びゆうちょ銀行では振り込みできません。
- ・振込手数料は各自で負担願います。みずほ銀行本支店を利用の場合は、振込手数料は不要となります。
- ・入学考査料を振込後、受け取った「振込証明書(A票)」を様式2に貼付し、出願書類に同封してください。

	振込依頼書による支払期間
夏季入試	2024 年7月 17 日(水)から 2024 年7月 23 日(火)まで
冬季入試	別途ウェブサイトにてお知らせします

東京都立大学大学院 (日本国内からの出願) 検定料払込方法

1 Webで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>

学校一覧から、**東京都立大学(日本国内からの出願者専用)**を選択してください。

※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。
※カード決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確定する前に内容をよくご確認ください。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。



2 お支払い



3 出 願

印刷した「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、貼付用台紙の所定欄に貼る。



⚠ 注意事項

- 出願期間を入試要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00までとなります。
- 「検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- 一度お支払いされた検定料は返金できません。
- セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート以外でお支払いの方は、支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、【収納証明書】を印刷して出願書類に貼付してください。
- 「申込内容照会」で収納証明書が印刷できるのは、セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート以外でお支払いされた場合に限りです。
- 検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

1 1 入学試験

(1) 試験日程

	試験日程
夏季入試	2024 年8月 30 日(金)
冬季入試	別途ウェブサイトにてお知らせします

※ 不測の事態により試験を実施できない場合のため、次のとおり予備日を設けています。

夏季入試:2024 年8月 31 日(土)

冬季入試:別途ウェブサイトにてお知らせします。

(2) 試験会場

荒川キャンパス(東京都荒川区東尾久七丁目2番 10 号)

(3) 試験時間

学 域		科 目 I	科 目 II	科 目 III
看護科学域	夏 季	英語	筆記(専門)	面接
		(※1)	9:00～10:30	11:00～
	冬 季	面接	英語	筆記(専門)
		9:00～	(※1)	13:00～14:30
理学療法科学域		英語	筆記(専門)	面接
		(※1)	9:00～10:30	11:00～
作業療法科学域		筆記(英語)	小論文	面接
		9:00～10:00	10:30～12:00	13:15～
放射線科学域		英語	筆記(専門)	口述
		(※1)	9:00～10:30	11:00～
フロンティアヘルスサイエンス 学域		筆記(英語)	筆記(専門)	面接
		9:00～10:30	11:00～12:00	13:15～
ヘルスプロモーションサイエンス 学域		英語	筆記(専門)	面接
		(※1)	9:00～10:00	10:30～

※1 筆記試験に代わり、外部英語検定試験スコアを利用します。

※2 面接試験及び口述試験の開始時間は前後することがあります。

※3 学域によっては、夏季入試の合格者数により冬季入試を実施しない可能性もあります。各学域の冬季入試の実施の有無は、10 月下旬に本研究科ウェブサイトにて公表します。

(4) 試験科目等

学 域	科目	分 野
看護科学域	英語	ー(外部英語検定試験スコア利用)
	筆記(専門)	記述式(希望する分野の問題1問と他の分野の問題1問を選択して解答。ただし、助産学を希望する場合は、他の分野の問題

		としてリプロダクティブヘルス看護学を選択することはできない。 リプロダクティブヘルス看護学を希望する場合は、他の分野の問題として助産学を選択することはできない。)
理学療法科学域	英語	ー (外部英語検定試験スコア利用)
	筆記 (専門)	理学療法学に関する内容
作業療法科学域	* 筆記 (英語)	作業療法学に関する英語
	小論文	一般問題又は作業療法学に関する内容
放射線科学域	英語	ー (外部英語検定試験スコア利用)
	筆記 (専門)	放射線科学に関する基礎的知識、及び専門的知識に関する問題の2科目
	口述	研究計画書に関する口述試験
フロンティアヘルスサイエンス学域	* 筆記 (英語)	各専門分野に関する英文
	筆記 (専門)	希望する研究分野の専門的知識に関する問題を選択し解答
ヘルスプロモーションサイエンス学域	英語	ー (外部英語検定試験スコア利用)
	筆記 (専門)	志望する分野が提示した問題から1問を選択し解答。 受験のための参考書はヘルスプロモーションサイエンス学域のウェブサイト (https://weber.hs.tmu.ac.jp/hps/administration.html) に掲載されているので参照のこと。

※ 試験科目及び問題内容について選抜区分 (一般選抜と社会人選抜) での違いはありません。

※ 「*」のついた科目の受験にあたっては、辞典1冊 (専門用語辞典及び電子辞書を除く) の使用を認めます。ただし、メモ書きのある辞書や付箋類を付した辞書の使用は認めません。また、使用可能な辞典以外の辞典が付帯しているものの使用も認めません。使用が認められている辞典は学域によって異なりますので、以下を参照してください。

学域	使用可能な辞典
作業療法科学域	英和辞典、英英辞典のうち、いずれか1冊
フロンティアヘルスサイエンス学域	英和辞典、英・母国語辞典のうち、いずれか1冊

※ ヘルスプロモーションサイエンス学域では、筆記試験の結果をもとに1次選考を行います。1次選考合格者の発表場所及び発表時間は、試験当日に連絡します。なお、1次選考合格者のみ面接試験を受けることができます。

(5) 注意事項

- ・受験者は、試験開始 30 分前までに試験場に入場してください。
- ・試験開始後 30 分を超えて遅刻した者は受験することができません。
- ・面接試験の開始時刻は、受験者ごとに異なりますので指示に従ってください。
- ・昼食は、各自持参してください。学内の売店・食堂は営業していません。
- ・学内及び周辺に駐車場はありません。電車、バス等公共交通機関を利用してください。
- ・交通機関の遅延等が発生した場合の対応については、午前6時 30 分頃に東京都立大学健康福祉学部・人間健康科学研究科ホームページ (<https://www.hs.tmu.ac.jp/>) のトップページ「重要なお知らせ」に掲示しますので確認してください。

- ・試験開始時間までに試験場へ入場できないと判断したときは、荒川キャンパス管理部学務課に電話で連絡してください。
- ・試験を所定の期日に実施できなかった又は完了できなかった場合、各試験日の予備日に試験を行います。予備日に実施する場合は、各試験日の正午までに詳細を東京都立大学健康福祉学部・人間健康科学研究科ホームページ(<https://www.hs.tmu.ac.jp/>)のトップページ「重要なお知らせ」に掲載します。

1 2 合格発表

合格発表日に本研究科ウェブサイト合格者の受験番号一覧を掲載します。また、合格者には入学手続について説明した書類を郵送します。なお、電話等による可否の問い合わせには、一切応じません。

	合格発表
夏季入試	2024 年9月 24 日(火) 正午
冬季入試	別途ウェブサイトにてお知らせします

1 3 追加合格

欠員が生じた場合等には、追加合格により欠員を補充する場合があります。追加合格がある場合には、2025 年2月 28 日(金)以降に入学願書に記載された連絡先に連絡します。追加合格者の入学手続については、追加合格の通知の際に指示します。

1 4 入学手続

- (1) 入学手続に関する詳細は、合格者に送付する書類により確認してください。なお、入学手続時には、所定の入学料の振込みが必要です。入学手続書類受理後の返還は、入学を辞退する場合でも一切行いませんので注意してください。また、入学手続書類は、必ず簡易書留郵便で郵送してください。簡易書留としない場合の郵便事故については一切考慮しません。郵便事情による遅配の場合も受理できませんので、余裕を持って申請してください。

	入学手続期間
夏季入試	2025 年2月 17 日(月)～2024 年2月 28 日(金)【必着】
冬季入試	

(2) 入学料及び授業料

費 用	金 額	振込時期
入学料 (予定額)	東京都の住民 141,000 円 ※1 それ以外の者 282,000 円	入学手続時に振込
授業料 (予定額)	年額 520,800 円 ※2	原則として前期と後期の指定された期日に口座引き落とし

※1 「東京都の住民」とは、本人又はその者の配偶者若しくは一親等以内の親族が、入学の日(2025 年4月1日)の1年前(2024 年4月1日)から、引き続き東京都内に住所を有する者をいいます。

※2 授業料の改定があった場合には、改定後の年額が適用されます。また、授業料については、減額又は免除の制度があります(内容は、入学手続書類の同封書類で確認してください)。また、長期履修制度の適用を受ける場合は、適用後の在学期間に応じて授業料を分割納付することになります。授業料には、テキスト代、実習衣等購入経費、傷害保険料金等の費用は含まれません。

- (3) 本学への入学に際し、留学ビザの取得、現在の在留資格から在留資格「留学」への変更又は在留期間の更新が必要な方は、荒川キャンパス管理部学務課までお問い合わせください。
- (4) 入学手続を行った後でも、次の者については入学許可を取り消します。
- ・大学を卒業見込みで出願した者で、2025 年3月末までに大学を卒業できなかった者
 - ・学士の学位を取得見込みで出願した者で、2025 年3月末までに学位を取得できなかった者
 - ・出願書類又は出願資格審査の書類に記載した事項が事実と相違することが判明した者
- (5) 入学当初からの休学はできません。

15 成績開示請求

試験終了後に次の書類を提出することで成績開示を請求することができます。

なお、本募集要項所定の様式については本研究科ウェブサイトからダウンロードできます。ダウンロードした様式にパソコン等で入力しても構いません。

(1) 申請書類

書 類	摘 要
① 学力試験個人別成績開示請求書 (様式7)	本募集要項所定の様式を使用してください。
② 受験票	本学所定の各入試の受験票を提出してください。
③ 成績提供通知書送付用封筒	以下の封筒を同封してください。 ・長形3号 ・郵便切手 344 円(速達料金を含む、郵便料金が改定された場合は、改定後の金額)を貼付 ・出願者本人の宛名(氏名に「様」を付ける)を記載 ・日本郵便の速達郵便の送付方法に従って、封筒の上部に赤い線を入れる ・封筒の表面に「成績提供通知書在中」と記載

(2) 申請期間【郵送受付のみ】

申請書類一式を必ず簡易書留郵便にて郵送してください。簡易書留としない場合の郵便事故については一切考慮しません。また、郵便事情による遅配の場合も受理できませんので余裕を持って申請してください。なお、荒川キャンパス学務課窓口を持参いただいても受付できませんので注意してください。

	申請期間
夏季入試	2024 年9月 24 日(火)から 2024 年 10 月4日(金)まで【必着】
冬季入試	別途ウェブサイトにてお知らせします

(3) 送付先

〒116-8551 東京都荒川区東尾久七丁目2番 10 号

東京都立大学荒川キャンパス管理部学務課教務係 「人間健康科学研究科入学試験」担当宛

※ 封筒余白に「博士前期課程〇〇学域成績開示請求」と朱書きで記載してください。

(4) 結果通知

成績提供通知書は、夏季入試を 2024 年 10 月下旬、冬季入試を 2025 年3月下旬に郵送します。

1 6 個人情報取り扱い

人間健康科学研究科では、個人情報について以下のとおり法令に基づき取り扱います。

- (1) 本学への受験の際にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、入学試験(出願処理、選抜実施及び合格発表)及び入学手続を行うために使用します。

また、入学者のみ、①教務関係(学籍、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料減免・奨学金申請等)、③授業料徴収に関する業務を行うために使用します。

- (2) 入学試験に用いた試験成績は、今後の入学試験方法の検討資料等の作成に使用します。

17 教員及び分野

(2024年4月現在)

メールにてご連絡の際には [at] を@にご変更ください。

人間健康科学専攻 看護科学域				
分野		指導教員		
看護倫理・管理学	教授	習田 明裕	shuda [at] tm.u.ac.jp	
	准教授	國江 慶子	keikokunie [at] tm.u.ac.jp	
リプロダクティブヘルス看護学	教授	木村 千里	ckimura [at] tm.u.ac.jp	
	准教授	園部 真美	sonobe [at] tm.u.ac.jp	
小児看護学 (小児看護学分野CNSコース含む)	教授	山本 美智代	ymichiyo [at] tm.u.ac.jp	
	准教授	種吉 啓子	taneyosi [at] tm.u.ac.jp	
成人看護学 (成人看護学分野慢性看護学CNSコースを含む)	教授	西村 ユミ	yumin [at] tm.u.ac.jp	
	准教授	福井 里美	satomif [at] tm.u.ac.jp	
療養生活支援看護学	准教授	増谷 順子	masuya [at] tm.u.ac.jp	
地域精神看護学	教授	山下 真裕子	ymayuko [at] tm.u.ac.jp	
在宅看護学	准教授	島田 恵	megumi [at] tm.u.ac.jp	
	准教授	岡本 有子	yokamoto-hs [at] tm.u.ac.jp	
国際看護／医療人類学	准教授	野村 亜由美	ayumin [at] tm.u.ac.jp	
公衆衛生看護学	教授	斉藤 恵美子	saito [at] tm.u.ac.jp	
助産学 (助産師資格取得のコースではありません)	教授	安達 久美子	mwadachi [at] tm.u.ac.jp	
	准教授	菱沼 由梨	yuri_hs [at] tm.u.ac.jp	

メールにてご連絡の際には [at] を@にご変更ください。

人間健康科学専攻 理学療法学域				
分野		指導教員		
運動障害分析理学療法学	小児理学療法学	准教授	儀間 裕貴	gima [at] tm.u.ac.jp
	内部障害理学療法学	教授	古川 順光	yfuru [at] tm.u.ac.jp
	認知運動科学理学療法学	教授	池田 由美	ikedayum [at] tm.u.ac.jp
	神経理学療法学	教授	金子 文成	f-kaneko [at] tm.u.ac.jp
	予防理学療法学	准教授	田島 敬之	ttajima [at] tm.u.ac.jp
身体機能回復理学療法学	障がい者スポーツ理学療法学	准教授	信太 奈美	shida [at] tm.u.ac.jp
	筋骨格系理学療法学	教授	来間 弘展	kuruma [at] tm.u.ac.jp
	運動器理学療法学	准教授	宇佐 英幸	usa [at] tm.u.ac.jp
	ウィメンズヘルス・メンズヘルス理学療法学	准教授	神尾 博代	horikawa [at] tm.u.ac.jp
地域理学療法学	地域理学療法学	教授	浅川 康吉	yasakawa [at] tm.u.ac.jp
徒手理学療法学コース		准教授	来間 弘展	kuruma [at] tm.u.ac.jp

メールにてご連絡の際には [at] を@にご変更ください。

人間健康科学専攻 作業療法学域				
分野		指導教員		
心身機能作業療法学	精神神経機能障害学	教授	塩路 理恵子	rshioji [at] tm.u.ac.jp
	児童青年発達期作業療法学	教授	伊藤 祐子	itoyuko [at] tm.u.ac.jp
	老年心理行動分析学	准教授	藺牟田 洋美	h_imuta [at] tm.u.ac.jp
	脳機能障害支援学	准教授	宮本 礼子	miyamoto [at] tm.u.ac.jp
作業行動科学	老年地域参加支援学	教授	小林 法一	n-koba [at] tm.u.ac.jp
	作業科学	教授	ボンジェ ベイター	bontje [at] tm.u.ac.jp
	精神作業療法学	教授	谷村 厚子	tanimura [at] tm.u.ac.jp
作業生活環境科学	作業生活支援学	准教授	金野 達也	kaneno [at] tm.u.ac.jp
	作業遂行分析学	准教授	石橋 裕	yu-ishi [at] tm.u.ac.jp
	福祉機器関連適応学	准教授	井上 薫	inoue [at] tm.u.ac.jp
	生活環境分析学	准教授	橋本 美芽	mime.h [at] tm.u.ac.jp

(2024年4月現在)
メールにてご連絡の際には「at」を@にご変更ください。

人間健康科学専攻 放射線科学域			
分野	指導教員		
核医学物理学・保健物理学	教授	井上 一雅	kzminoue [at] tmu.ac.jp
	准教授	高畠 賢	m-taka [at] tmu.ac.jp
放射線治療物理学	准教授	明上山 温	atusi [at] tmu.ac.jp
	准教授	張 維珊	weishan.c [at] tmu.ac.jp
医用放射線計測学	教授	眞正 浄光	shinsho [at] tmu.ac.jp
	准教授	松本 真之介	matsumoto.shinnosuke [at] tmu.ac.jp
医用画像診断学	教授	*1 古川 颯	akiraf [at] tmu.ac.jp
	教授	*2 白川 崇子	t-shirakawa [at] tmu.ac.jp
画像診断システム学	教授	妹尾 淳史	senoo [at] tmu.ac.jp
	准教授	根岸 徹	negishit [at] tmu.ac.jp
医用画像情報学	准教授	関根 紀夫	sekine [at] tmu.ac.jp
	准教授	乳井 嘉之	newyoshi [at] tmu.ac.jp
放射線診断物理学	教授	沼野 智一	t-numano [at] tmu.ac.jp
	准教授	畑 純一	j-hata [at] tmu.ac.jp

*1 2025年3月31日退職予定

*2 2027年3月31日退職予定

メールにてご連絡の際には「at」を@にご変更ください。

人間健康科学専攻 フロンティアヘルスサイエンス学域			
分野	指導教員		
筋肉生理学	教授	*1 渡邊 賢	masaru [at] tmu.ac.jp
機能形態解析科学	教授	易 勤	yittmniu [at] tmu.ac.jp
社会科学的保健医療論・災害リスク管理論	教授	石川 秀樹	hideki-i [at] tmu.ac.jp

*1 2027年3月31日退職予定

メールにてご連絡の際には「at」を@にご変更ください。

人間健康科学専攻 ヘルスプロモーションサイエンス学域				
分野	専門領域	指導教員		
適応科学	分子生物学	教授	藤井 宣晴	fujiin [at] tmu.ac.jp
	生体機能・神経-筋生理学	准教授	山内 潤一郎	yamauchi [at] tmu.ac.jp
	細胞生物学・代謝栄養学	准教授	眞鍋 康子	ymanabe [at] tmu.ac.jp
	再生医学・骨格筋生物学	准教授	古市 泰郎	furuichi [at] tmu.ac.jp
行動科学	運動生理学・行動生理学	教授	*1 北 一郎	kita-ichiro [at] tmu.ac.jp
	認知科学・実験心理学	教授	樋口 貴広	higuchit [at] tmu.ac.jp
	運動生理学・神経科学	准教授	西島 壮	t-nishijima [at] tmu.ac.jp

*1 2027年3月31日退職予定

入 学 願 書

志望学域	学域		※ 受験番号（記載しない）	
志望分野 募集要項 参照	第1志望			
	分野		分野	
	第2志望			
	分野		分野	
※看護科学域、放射線科学域及びヘルスプロモーションサイエンス学域は第1志望のみ記入				
選抜区分	☐ 一般選抜 ☐ 社会人選抜			
フリガナ 氏 名			性別	担当教員の署名及び捺印
生年月日	西暦 年 月 日 (歳)		男 ・ 女	印
現 住 所	〒			
	TEL() — E-mail			
日 中 の 連 絡 先	〒			
	TEL() — E-mail			
※ 現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入				
学 歴 出願資格 ☐ 2ページ 記載有	学校名(資格認定の場合は機関名)		学部・学科・研究科名	期 間
				年 月 から 年 月 まで
				卒業 ・ 修了 ・ 年中退 卒(修)見込み 年在学
				年 月 から 年 月 まで
				卒業 ・ 修了 ・ 年中退 卒(修)見込み 年在学
				年 月 から 年 月 まで
資 格 免 許	名称(種別)		取得(免許)年月日・番号	
			年 月 日 ・ No.	
			年 月 日 ・ No.	
			年 月 日 ・ No.	
			年 月 日 ・ No.	
職 歴 研 究 歴 ☐ 2ページ 記載有	在職(従事)期間		勤務(従事)先名称・住所	
	年 月 日から 年 月 日まで (年 ヶ月間)		名称	
			住所	
			()	
	年 月 日から 年 月 日まで (年 ヶ月間)		名称	
			住所	
		()		
年 月 日から 年 月 日まで (年 ヶ月間)		名称		
		住所		
		()		
年 月 日から 年 月 日まで (年 ヶ月間)		名称		
		住所		
		()		

・ 「学歴・出願資格」欄は、高等学校から最終学歴（在学中を含む）まで年次順に記入してください。

・ 出願資格(3)、(4)、(5)、(6)、(9)、(10)の出願者の中で該当者は、2ページの「学歴・出願資格」も記入してください。

・ 「職歴・研究歴」欄には、従事期間及び職務分野も記入し、現在に至る場合はその旨を明記してください。

※ 受験番号 (記載しない)

氏名:

学歴・出願資格 (1ページの続き)

出願資格 (3)、(4)、(5)、(6)、(9)、(10) の出願者で外国の学校教育を受けた者は、外国の学校教育における16年の課程の中で小学校 (初等教育) から中学校に相当する学校名と在学期間を学校別に記載してください。なお、高等学校以降の学歴については、表面に記載してください。

学校名 (資格認定の場合は機関名)	学部・学科・研究科名	期 間	資 格
		年 月から 年 月まで	卒業・修了・年中退 卒(修)見込み 年在学
		年 月から 年 月まで	卒業・修了・年中退 卒(修)見込み 年在学
		年 月から 年 月まで	卒業・修了・年中退 卒(修)見込み 年在学
		年 月から 年 月まで	卒業・修了・年中退 卒(修)見込み 年在学
		年 月から 年 月まで	卒業・修了・年中退 卒(修)見込み 年在学

職歴・研究歴 (1ページの続き)

在職 (従事) 期間	勤務 (従事) 先名称・住所	職位 (職務分野)
年 月 日から 年 月 日まで (年 カ月間)	名称 住所	()
年 月 日から 年 月 日まで (年 カ月間)	名称 住所	()
年 月 日から 年 月 日まで (年 カ月間)	名称 住所	()
年 月 日から 年 月 日まで (年 カ月間)	名称 住所	()

外部英語検定試験スコア (看護科学域、理学療法科学域、放射線科学域、ヘルスプロモーションサイエンス学域のみ)

☐ TOEFL ☐ TOEIC ☐ 英検

※スコアの提出については、学生募集要項10ページ「8 一部学域における外部英語検定試験の利用について」を参照すること。

2025年度
東京都立大学大学院人間健康科学研究科
博士前期課程
写真票

志望学域	学域		
※ 受験番号 (記入しない)			
志望分野 (募集要項 参照)	第1志望		
フリガナ			
氏 名			
生年月日(西暦)	年	月	日
	年齢		

【写真貼付欄】

- 3ヵ月以内に撮影した上半身、脱帽、正面向きの写真を枠内に貼付してください。
- 写真の裏面に志望分野と氏名を記入してください。
- 縦4cm×横3cm

切り取らないこと

【様式2】

2025年度
東京都立大学大学院人間健康科学研究科
博士前期課程
受験票

志望学域	学域		
※ 受験番号 (記入しない)			
志望分野 (募集要項 参照)	第1志望		
フリガナ			
氏 名			
生年月日(西暦)	年	月	日
	年齢		

【注意事項】

- ・受験者は、試験開始30分前までに試験場に入場してください。
- ・試験開始後30分を超えて遅刻した者は受験することができません。
- ・昼食は、各自持参してください。学内の売店・食堂は営業しておりません。
- ・学内及び周辺に駐車場はありません。電車、バス等公共交通機関を利用してください。
- ・交通機関の遅延等が発生した場合の対応については、午前6時30分頃に東京都立大学健康福祉学部・人間健康科学研究科ホームページ(<https://www.hs.tmu.ac.jp/>)のトップページ「重要なお知らせ」に掲示しますので確認してください。

切り取らないこと

入学考査料証明書添付用紙

氏名: _____

(1) ウェブによる支払い
この用紙に「収納証明書」を添付

(2) 振込依頼書による支払い
この用紙に「振込証明書(A票)」を添付

(3) 入学考査料の免除
該当するものに☒

☐ 自然災害による被災のため、免除申請
⇒出願前に電話にてお問い合わせください。

※ 受験番号(記入しない)

連絡用宛名用紙

住所 〒 _____

氏名 _____様

※ 受験番号(記入しない)

切り取らないこと

連絡用宛名用紙

住所 〒 _____

氏名 _____様

※ 受験番号(記入しない)

2025 年度

東京都立大学大学院人間健康科学研究科

博士前期課程

研 究 計 画 書

※ 受験番号（記入しない）

入学後に研究を希望する課題について、概要を 1,000 字程度にまとめて記入してください。

記載年月日

氏名

西暦

年

月

日

（自署）

印

※氏名を自筆にて記入の上、押印してください。

パソコン等で印字した場合や押印がない場合は出願を認められません。

※研究テーマ及び研究計画については、パソコン等による作成が可能です。

【研究テーマ】

【研究計画】

2025 年度

東京都立大学大学院人間健康科学研究科

博士前期課程

研究業績等調書

氏名	※ 受験番号（記入しない）		
志望学域 志望分野	人間健康科学研究科人間健康科学専攻_____学域 _____分野 _____分野		
☐ 下記に挙げる研究業績等はありません。			
著書、学術論文、 研究発表、特許等の名称	発行又は 発表の年月日	発行所、発表雑誌 又は発表学会等の名称	共著者又は 共同研究者名
著書			
学術論文 (卒業論文を含む)			
学会発表 (施設内発表を含む)			
その他 (社会活動等を含む)			

- ・項目に該当する業績がない場合でも、「☐下記に挙げる研究業績等はありません。」にチェックを入れて提出してください。
 - ・「著書、学術論文、研究発表等」の欄は最新のものから順次記載してください。
 - ・「共著者又は共同研究者名」著書、学術論文、学会発表等の記載順に記載し、筆頭者には○を付け、自分の名前に下線を引いてください。その他には、内容、期間を記載してください。
- ※記入欄が不足する場合は、同様の様式にて追加してください。追加書類には、氏名、ページ番号を記載してください。

2025 年度

東京都立大学大学院人間健康科学研究科

博士前期課程

事前面談票

志望する分野の担当教員との事前面談で使うことができます。担当教員から指示がある場合は、面談時等に提出してください。

記載年月日 西暦 年 月 日	フリガナ 氏 名
事前面談希望教員	
志望学域・志望分野(予定)	
連絡先 〒	
TEL() — E-mail	

希望する研究テーマ等
質問事項
その他

東京都立大学大学院人間健康科学研究科
博士前期課程
出願資格審査申請書

志望学域	学域		※ 整理番号 (記入しない)		
志望分野 募集要項 参照	分野分野				
フリガナ氏名			性別		
生年月日	西暦 年 月 日 (歳)		男 ・ 女		
現住所	〒 TEL () — E-mail				
日中の連絡先	〒 TEL () — E-mail ※ 現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入				
学歴 出願資格 2ページ 記載有	学校名(資格認定の場合は機関名)		学部・学科・研究科名	期 間	資 格
				年 月から 年 月まで	卒業 ・ 修了 ・ 年中退 卒(修)見込み 年在学
				年 月から 年 月まで	卒業 ・ 修了 ・ 年中退 卒(修)見込み 年在学
				年 月から 年 月まで	卒業 ・ 修了 ・ 年中退 卒(修)見込み 年在学
				年 月から 年 月まで	卒業 ・ 修了 ・ 年中退 卒(修)見込み 年在学
				年 月から 年 月まで	卒業 ・ 修了 ・ 年中退 卒(修)見込み 年在学
資格 免許	名称(種別)		取得(免許)年月日・番号		取扱(認定)機関
			年 月 日 ・ No.		
			年 月 日 ・ No.		
			年 月 日 ・ No.		
職歴 研究歴 2ページ 記載有	在職(従事)期間		勤務(従事)先名称・住所		職位(職務分野)
	年 月 日から 年 月 日まで (年 ヲ月間)		名称 住所		()
	年 月 日から 年 月 日まで (年 ヲ月間)		名称 住所		()
	年 月 日から 年 月 日まで (年 ヲ月間)		名称 住所		()
学会 その他 における 活動状況	年 月 日				
	年 月 日				
	年 月 日				
	年 月 日				

・「学歴・出願資格」欄は、高等学校から最終学歴（在学中を含む）まで年次順に記入してください。
・該当者は2ページの「学歴・出願資格」も記入してください。
・「学会その他における活動状況」欄は、出願資格審査の参考となる活動等について記入してください。

※ 整理番号 (記入しない)

氏名:

学歴・出願資格 (1ページの続き)

外国の学校教育の中で小学校 (初等教育) から中学校に相当する学校名と在学期間を学校別に記載してください。なお、高等学校以降の学歴については、表面に記載してください。

学校名 (資格認定の場合は機関名)	学部・学科・研究科名	期 間	資 格
		年 月から 年 月まで	卒業 ・ 修了 ・ 年中退 卒(修)見込み 年在学
		年 月から 年 月まで	卒業 ・ 修了 ・ 年中退 卒(修)見込み 年在学
		年 月から 年 月まで	卒業 ・ 修了 ・ 年中退 卒(修)見込み 年在学
		年 月から 年 月まで	卒業 ・ 修了 ・ 年中退 卒(修)見込み 年在学
		年 月から 年 月まで	卒業 ・ 修了 ・ 年中退 卒(修)見込み 年在学

職歴・研究歴 (1ページの続き)

在職 (従事) 期間	勤務 (従事) 先名称・住所	職位 (職務分野)
年 月 日から 年 月 日まで (年 ヲ月間)	名称 住所	()
年 月 日から 年 月 日まで (年 ヲ月間)	名称 住所	()
年 月 日から 年 月 日まで (年 ヲ月間)	名称 住所	()

東京都立大学大学院人間健康科学研究科
学力試験個人別成績開示請求書

人間健康科学研究科長 殿

下記により東京都立大学大学院人間健康科学研究科入学試験に係る個人別成績の開示を請求します。

記

フリガナ 氏 名		請求年月日	年 月 日
		生年月日	年 月 日
住所 願書に記載した住所を記入してください。	〒 TEL () ー		
受験した学域	学域 博士 課程 (選抜)		
試験日	年 月 日 受験 (季入試)		
受験番号			
請求理由			

※ 学 務 課 使 用 欄	
担 当 者	本 人 確 認
	・ 受験票 ・ 学生証 ・ その他 ()

※受験票を同封の上郵送してください。

簡易書留

〒116－8551

東京都荒川区東尾久七丁目2番 10 号

東京都立大学荒川キャンパス管理部学務課教務係

「人間健康科学研究科入学試験」担当 行

博士前期課程 _____ 学域出願書類在中

出願書類チェックリスト	
① 入学願書（様式1）	☐
② 写真票（様式2）	☐
③ 受験票（様式2）	☐
④ 入学考査料証明書添付用紙（様式2）	☐
⑤ 連絡用宛名用紙（様式2）	☐
⑥ 卒業（見込み）証明書	☐
⑦ 大学院出願資格審査結果通知書の写し【該当者のみ】	☐
⑧ 成績証明書	☐
⑨ 研究計画書（様式3）	☐
⑩ 研究業績等調書（様式4）	☐
⑪ 筆記試験免除決定通知書の写し【該当者のみ】	☐
⑫ 免許証の写し【該当者のみ】	☐
⑬ 在職証明書【該当者のみ】	☐
⑭ 外部英語検定試験スコアの原本及びコピー【該当者のみ】	☐
⑮ 戸籍抄本（戸籍個人事項証明書）【該当者のみ】	☐
⑯ 住民票の写し又はパスポートの写し【該当者のみ】	☐
⑰ 受験票送付用封筒（354 円分の切手を貼付）	☐

※ 封入した書類の□チェック欄に☑チェックをいれてください。

2025 年度

東京都立大学大学院

人間健康科学研究科博士前期課程学生募集要項

2024 年5月発行

発 行 東京都立大学荒川キャンパス管理部学務課教務係

〒116-8551

東京都荒川区東尾久七丁目2番 10 号

電話 03-3819-1211

印刷所 社会福祉法人 東京コロニー 東京都大田福祉工場

東京都立大学荒川キャンパスへの交通案内



★ 交 通

- ◆ J R 京浜東北線 王子駅
 - 地下鉄南北線 王子駅
 - 地下鉄千代田線 町屋駅
 - 京 成 線 町屋駅
- から都電荒川線「熊野前」駅下車徒歩3分

- ◆ J R 山手線 日暮里駅・西日暮里駅
 - J R 京浜東北線 日暮里駅・西日暮里駅
 - J R 常磐線 日暮里駅
 - 地下鉄千代田線 西日暮里駅
 - 京 成 線 日暮里駅
- から日暮里・舎人ライナー「熊野前」駅下車徒歩3分

- ◆ J R 常磐線
 - 地下鉄日比谷線
 - 地下鉄千代田線
 - 東武伊勢崎線
 - つくばエクスプレス
- 北千住駅から都バス（端44系統）駒込病院前行「都立大 荒川キャンパス」下車

- ◆ J R 山手線
 - J R 京浜東北線
- 田端駅から都バス（端44系統）北千住駅前行「都立大 荒川キャンパス」下車